

新潟大学ダブルディグリー・プログラム (DDP) 紹介

社会思想史

日本政治史研究

A WORLD IS BORN
Emerging Arts and Designs
in 1980s Japanese Animation

19 - 31 March 2018

Opening: 19 Mar 2018, 19:00, DECK

Guest speaker: Director YAMAGA Hiroyuki
President of GAINAX

アートと地域社会

アニメーション研究

経済科学部の
新たな学びの挑戦。

世界システム論

新潟で第二の学位をめざす人へ

表象文化論

ポップカルチャー研究

日本社会とジェンダー

日中宗教思想史

その他……

新潟大学の新学部「経済科学部」 新プログラム「学際日本学」

新潟大学人文学部・法学部・経済学部は2020年4月に
改組して新しい教育プログラムを立ち上げました



伝統的な教育研究分野（disciplines）を維持しつつ、
学部の壁を越え（interdisciplinary）、
国境の壁を越える（international）
新しい教育プログラムの発足です。



留学生と日本人学生がともに学ぶ（=共修）
経済科学部・学際日本学プログラム(IJS)
(Interdisciplinary Japanese Studies)



留学生ダブルディグリー・プログラム (DDP) の新設

- 学際日本学プログラムにおいて、留学生との意味ある**共修** (co-learning) を実現するために、従来の交換留学生制度に加えて、「ダブルディグリー・プログラム」(DDP) を開始しました(2022年4月～)。

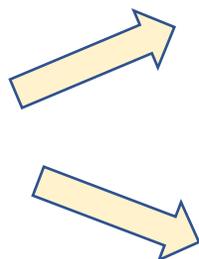


従来

改組後

交換留学生(exchange students)
(特別聴講学生 special auditing students)

- 日本語学修を中心に、自由選択による専門科目の履修



学位取得をめざす
(DEGREE-SEEKING)
(ダブルディグリー・プログラム留学生 double degree program students)

- 学際日本学プログラム学生との共修
- 体系化されたプログラム
- 日本語で専門領域を学ぶ

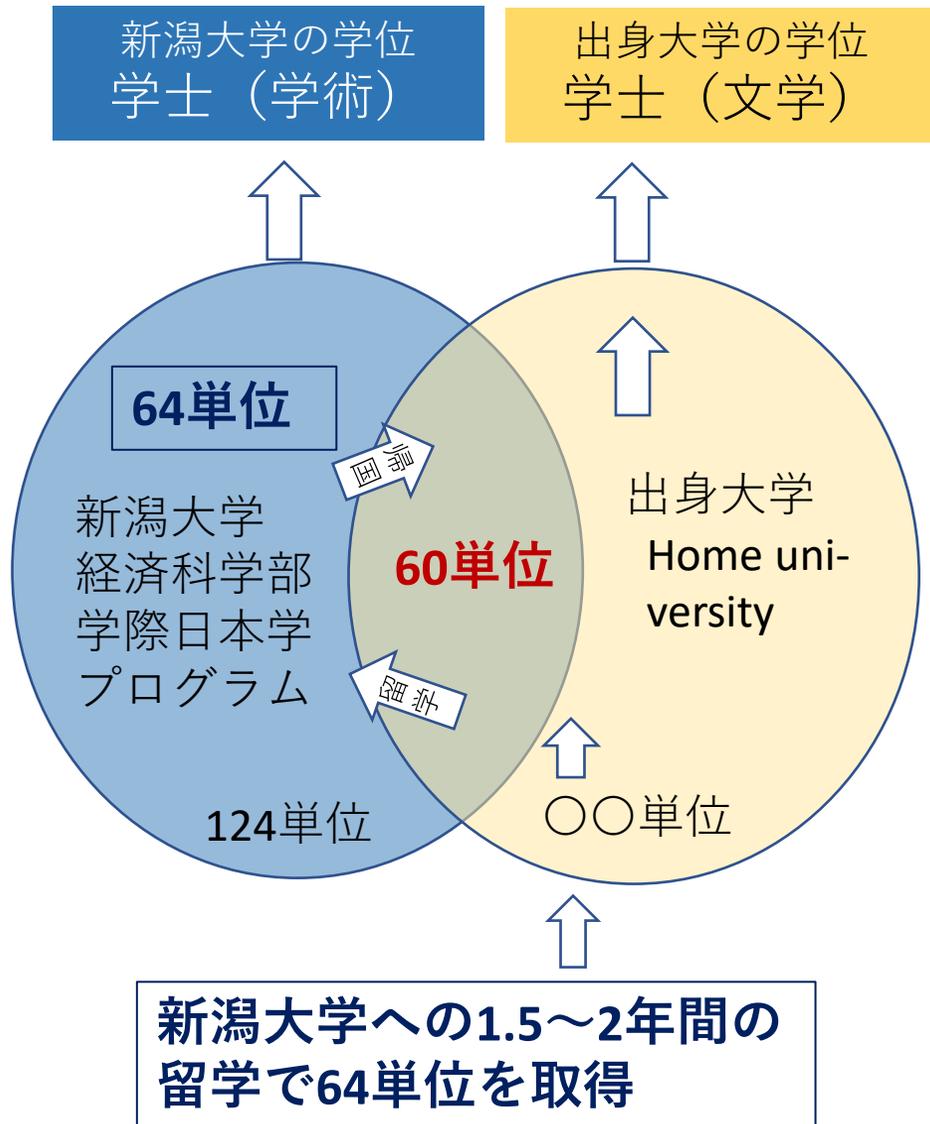
学位取得をめざさない
(NON DEGREE-SEEKING)
(特別聴講学生 special auditing students)

- 日本語学修を中心に、自由選択による専門科目の履修



ダブルディグリー・プログラム (DDP)

海外協定大学から新潟大学への留学生の場合



【DDPとは？】

新潟大学に留学し、所定の単位を取得して、出身大学（Home university、派遣元大学）と新潟大学から**2つの学位**を取得するプログラムです。

【単位認定】

出身大学で取得した単位のうち60単位までを新潟大学の単位として認定し、残り64単位を留学中に取得することで、新潟大学での学位認定に必要な124単位を無理なく揃えることができます。



単位互換の相互性

新潟大学の学位
学士（学術）

出身大学の学位
学士（文学）



●●/130単位

新潟大学
経済科学部
学際日本学
プログラム

124単位

出身大学（派
遣元大学）

60/124単位

130単位

新潟大学経済科学部学際日本学プログラムは、大学設置基準第28条等に基づき、DDP留学生が出身大学（派遣元大学）において履修した単位のうち、60単位を超えない範囲で単位認定し、卒業要件単位として扱います。



逆に、出身大学（派遣元大学）も、DDP学生が留学中、新潟大学経済科学部学際日本学プログラムにおいて履修した単位から、一定程度の単位を認定し、出身大学（派遣元大学）の卒業要件単位として扱うことができます。



相互の単位互換で、DDP学生の無理のない履修を実現することが可能です。



DDPの学修スケジュール (中国海洋大学、10月留学開始の場合)

「自国の大学（出身大学）における学修」と「新潟大学における留学（2年ないし1.5年）」を組み合わせて、プログラム全体を4年、4.5年、5年で終える、さまざまなスケジュールが可能です。

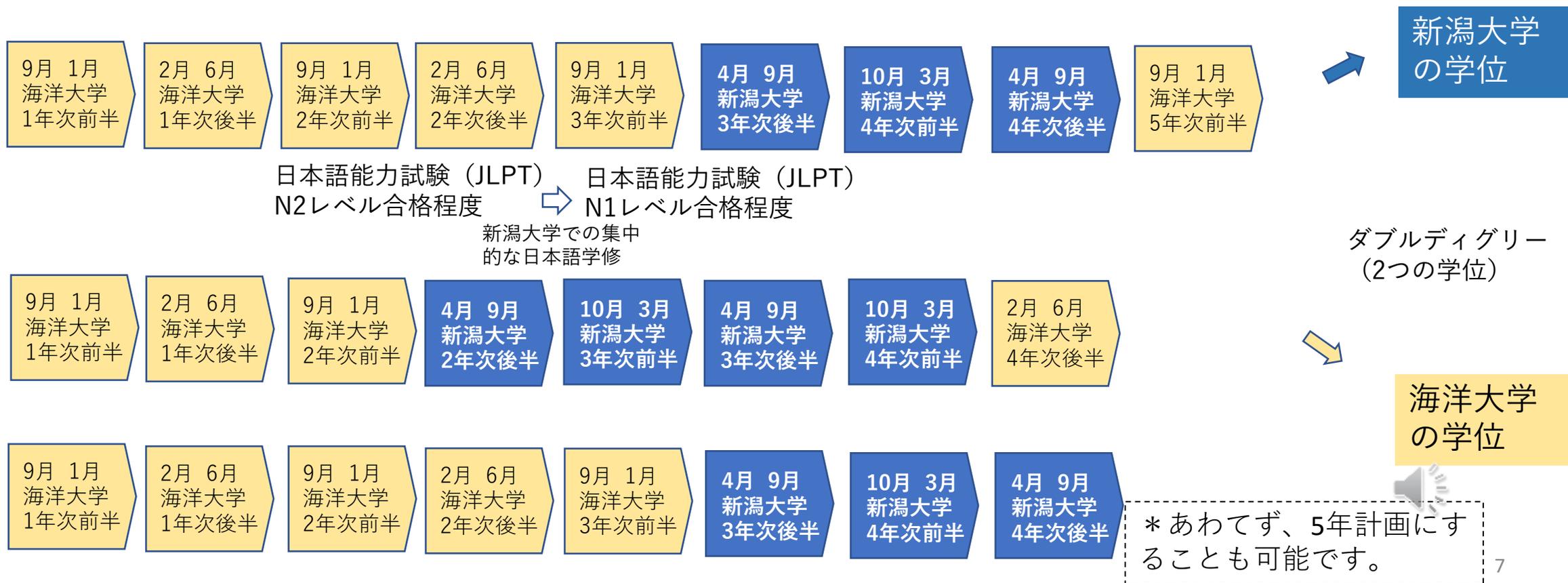


* DDP入学試験は年2回おこなわれます（4月入学、10月入学）。

*あわてず、5年計画にすることも可能です。

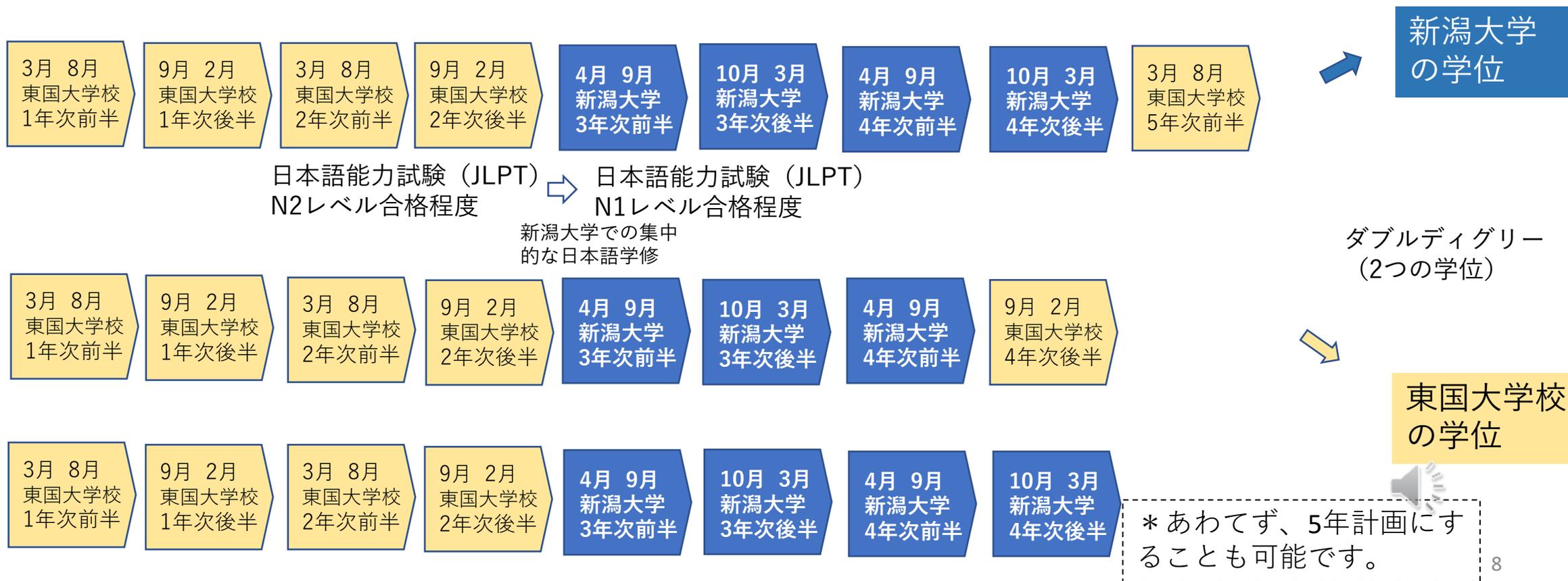
DDPの学修スケジュール (中国海洋大学、4月留学開始の場合)

「自国の大学（出身大学）における学修」と「新潟大学における留学（2年ないし1.5年）」を組み合わせ、プログラム全体を4年、4.5年、5年で終える、さまざまなスケジュールが可能です。



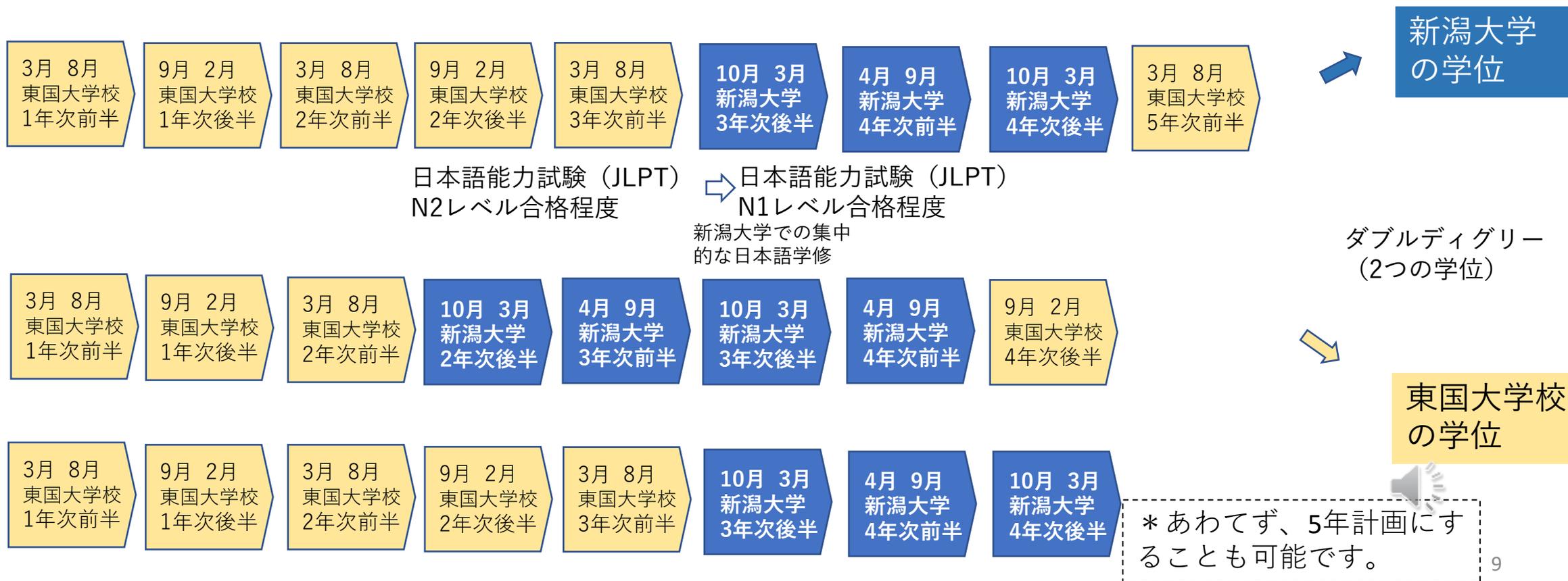
DDPの学修スケジュール (東国大学校、4月留学開始の場合)

「自国の大学（出身大学）における学修」と「新潟大学における留学（2年ないし1.5年）」を組み合わせて、プログラム全体を4年、4.5年、5年で終える、さまざまなスケジュールが可能です。



DDPの学修スケジュール (東国大、10月留学開始の場合)

「自国の大学（出身大学）における学修」と「新潟大学における留学（2年ないし1.5年）」を組み合わせ、プログラム全体を4年、4.5年、5年で終える、さまざまなスケジュールが可能です。



DDPカリキュラムの概要(1)

～日本語教育～

一般的な日本語の授業

- ✓DDPでは、来日時に**日本語能力試験（JLPT）N2レベル**の日本語能力を身につけている学生を想定しています（必ずしも出願時に「合格済み」である必要はありません）。
- ✓来日後の**半年ほど集中的に日本語の授業**を受講し、できるだけ早い段階での**N1レベル合格**を目指してまいります。



留学生向けに開発された充実した日本語教育プログラム

日本人学生との共修による学術日本語教育

- ✓日本人の2年次学生とともに学ぶ「**アカデミックライティング**」で学術目的の日本語を徹底的に学びます。

「日本語を学ぶ」から「日本語で学ぶ」へ



カリキュラムの概要(2)

～専門科目～

講義科目（知識・理解科目）

→「**日本学基礎モジュール**」（4科目8単位選択必修）を中心とする**プログラム基礎科目**は、「日本とはなにか？」を学際的に問う**講義科目**です（一部科目を除き日本語でおこなわれます）。

Introduction to Interdisciplinary Japanese Studies	1科目2単位 必修	} 4科目8単位
文化社会論基礎、映像社会論基礎、 経済社会論基礎、政治社会論基礎、 文字文化史と表現	3科目6単位選択必修	

→つづけて、**プログラム中核科目**やその他の専門科目を履修します

経済史・経済学史モジュール、日本政治学モジュール、アニメーション研究モジュール、比較文化論モジュール、日本社会とジェンダー研究モジュールなどに分けられた専門科目があります（一部科目を除き日本語でおこなわれます）。
他プログラム開設授業も自由に履修可能です。

個々の留学生の問題関心に応じて、授業科目の自由な選択が大幅に認められています

カリキュラムの概要(3)

～課題発見と課題探究のための「共修」～

日本人学生とともに学ぶ＝「共修」は、対話と協働を通じた課題発見と課題探究のための学修プログラムです。

→日本人の2年次学生とともにグループワークで課題発見について学ぶ「**学修デザイン演習Ⅰ**」（必修、1科目2単位）

→日本人の3、4年次学生とともに専門的な事柄について発表と議論で学んでいく演習・実習系科目（**学際日本学実習、学際日本学演習、共修日本学演習**）（選択、4科目8単位以上）

自分の「問題」を発見し、「他者」と「対話」し「協働」する「共修」のなかで、課題発見と課題探究の力を育てていきます



カリキュラムの概要(4)

～卒業論文～

学修の集大成としての卒業論文の執筆（必修・8単位）

→日本の2年次学生との共修による「**学修デザイン演習Ⅰ**」での課題発見、「**アカデミックライティング**」での学術日本語の修得、日本の3、4年次学生との共修による**演習・実習**での課題探究を通して、オリジナルな卒業論文を執筆するための準備を整えていきます。

→**日本語ないし英語**で執筆されていること、出身大学における卒業論文（あるいは卒業研究）と**テーマが異なっていること**（内容の重複が50%以下であること）が条件です。

→留学期間中に執筆が終わらなかった場合は、**帰国後も新潟大学の指導教員の指導をeメール等で受けながら執筆**することができます。



過去の卒業論文の例

第三章 現代日本のアニメーションにおける妖怪

第一節 『となりのトトロ』(1988年)における「妖怪的」なものに関する観客の捉え

方

次に日本において「妖怪」的なキャラクターが活
『となりのトトロ』(1988年)をとりあげ、中国の
てみよう。

次の図は、中国の動画サイト豆瓣から、レビュー
う方法を用いて分析した結果である。



現代日本と中国のアニメーションにおける「妖怪」的キャラクター

仮想空間における男性の「美少女」への変身願望



(図4) 配信の様子

また、別のバ美肉 Vtuber「兎鞠まり」
という掛け声とともに画面に手を振っ
ここでも「あんず」の場合と同様に、大

25 Bredikhina ら「ソーシャル VR 国勢調査」
26 本誌に掲載された「SD ぶらり配信」

戦後間もない頃に県民歌を制定 早くに GHQ の進駐を受けた



図 1-2 「戦後間もない頃に県民歌を制定した自治体と早くに GHQ による進駐を受けた自治体の共通部分を示したベン図」

また、『全国都道府県の歌・市の歌』のアンケート結果によると、県民歌の制定経緯に関する記述の中に多くみられるもののひとつに、GHQ が県民歌の制定を指示あるいは奨励し

県民歌における 3 つの制定契機

新潟大学への留学中に学ぶ科目リスト

科目区分	授業科目名	履修最低 単位数		
知識・理解科目	基礎科目	Introduction to Interdisciplinary Japanese Studies	20 (日本学基礎モジュール4科目8単位を含む)	
		文化社会論基礎		
		映像社会論基礎		
		経済社会論基礎		
		政治社会論基礎		
		文字文化史と表現		
	専門科目	プログラム中核科目		Introduction to the History of Japanese Studies
				表象文化論
				比較宗教論
				視覚社会論
				Anime History
				アートマネージメント
				伝統文化論
				日本経済史
				社会思想史
				世界経済史I
				世界経済史II
				日本政治外交史
				Politics in Contemporary Japan, Basic
				Introduction to Japanese Politics and Diplomacy, Basic
East Asian Studies Basic				
家族社会学				
ジェンダー論				

ここに示したものは主要なもののみ。
個々の学生の学修歴に応じて違いが生じます。

科目区分	授業科目名	履修最低 単位数	
アカデミックスキル科目	スタディスキルズ I	1	
	外国語 (留学生の場合は日本語)	社会人としての日本語・作文A	4 (JLPTのN1レベル合格者には免除)
		社会人としての日本語・作文E	
		社会人としての日本語・オーラルコミュニケーション	
		漢字・語彙 A	
		社会人としての日本語・作文B	
		漢字・語彙 B	
		社会人としての日本語・作文C	
		社会人としての日本語・作文F	
		社会人としての日本語・オーラルコミュニケーション	
		漢字・語彙 C	
		社会人としての日本語・作文D	
		漢字・語彙 D	
		JLPT-N1 A	
		JLPT-N1 B	
	JLPT-N1 C		
	JLPT-N1 D		
アカデミックライティングI	2		
実践 目学 修科	学修デザイン演習 I	2	
	学修デザイン演習 II	1	
	学際日本学実習	8	
	学際日本学演習		
	共修日本学演習		
卒業論文	8		
自由選択科目	8		
その他	10		
合計	64		

個々の科目の詳細は「シラバス検索 学部・大学院 - 新潟大学」をご覧ください。
URL: <https://www.niigata-u.ac.jp/academics/syllabus/>



DDP学生の時間割の例

第1学期		第2学期		集中講義を登録		
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1限	追加 ? 220G4016 (T1,2) JLPT-N1 A 1.0単位 削除 シラバス	追加 ? 221E6159 (T1) 学修デザイン演習 I 人 社系棟 B226 2.0単位 削除 シラバス	追加	追加	追加 ? 221E6159 (T1) 学修デザイン演習 I 未 定 2.0単位 削除 シラバス	追加
2限	追加 ? 221E6090 (T1) 世界経済史 I 未定 2.0 単位 削除 シラバス	追加	追加	追加 ? 221E6090 (T1) 世界経済史 I 未定 2.0 単位 削除 シラバス	追加	追加
HT	追加	追加	追加	追加	追加	追加
3限	追加 ? 220E6071 (T1,2) 映像社会論基礎 未 定 2.0単位 削除 シラバス	追加	追加 ? 220G4023 (T1,2) 日本語作文Ⅲ 1.0単 位 削除 シラバス	追加	追加	追加
4限	追加	追加 ? 220E6171 (T1,2) 共修日本学演習 人社系 棟 B226 2.0単位 削除 シラバス	追加 ? 220G4024 (T1,2) 日本語作文Ⅳ 1.0単 位 削除 シラバス	追加	追加 ? 220G4030 (T1,2) 日本語読解 III 1.0 単位 削除 シラバス	追加
5限	追加 ? 220E6070 (T1,2) Introduction to Interdisciplinary Japanese Studies 未 定 2.0単位 削除 シラバス	追加 ? 221E6001 (T1) 経済学入門 未定 2.0単 位 削除 シラバス	追加	追加	追加 ? 221E6001 (T1) 経済学入門 未定 2.0単 位 削除 シラバス	追加



担当教員の紹介(1)

～経済学・経済思想史・世界システム論分野～

武藤 秀太郎 (むとう・しゅうたろう)

専門分野：経済学説・経済思想

担当科目：経済社会論基礎、日本経済史、社会思想史ほか

主要業績：「河上肇と中国知識人」『吉野作造研究』No.15、2019年；『近代日本の社会科学と東アジア』藤原書店、2009年ほか
email：shutamuto@econ.niigata-u.ac.jp



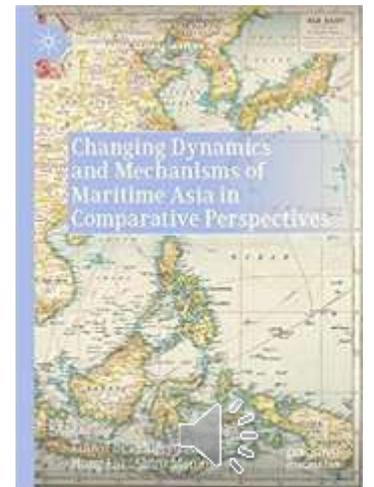
高垣 里衣 (たかがき・りえ)

専門分野：世界経済史、グローバル・ヒストリー

担当科目：経済社会論基礎、世界経済史Ⅰ、Ⅱほか

主要業績：『*Changing Dynamics and Mechanisms of Maritime Asia in Comparative Perspectives*』(共著), Palgrave Macmillan, 2021；
「七年戦争期におけるビルバオ商人の商業ネットワーク — 港湾徴税史料からみるガルドキ家の北大西洋貿易」、『西洋史学』第270号、2020年12月ほか

email：r.takagaki@econ.niigata-u.ac.jp



担当教員の紹介(2) ～政治学分野～

神田 豊隆 (かんだ・ゆたか)

専門分野：日本政治史、国際関係論

担当科目：政治社会論基礎、Politics in Contemporary Japan,
Basic ほか

主要業績：『冷戦構造の変容と日本の対中外交——二つの秩序
観1960-1972』岩波書店、2012年；「日本政府の兩岸政
策」中央研究院人文社會科學研究中心，2015年ほか

email：kanda@jura.niigata-u.ac.jp



稲吉 晃 (いなよし・あきら)

専門分野：日本政治史、外交史

担当科目：政治社会論基礎、日本政治外交史ほか

主要業績：『海港の政治史——明治から戦後へ』名古屋大学出版
会、2014年；『港町巡礼: 海洋国家日本の近代』吉田書店、
2022年ほか

email：inayoshi@jura.niigata-u.ac.jp



担当教員の紹介(3)

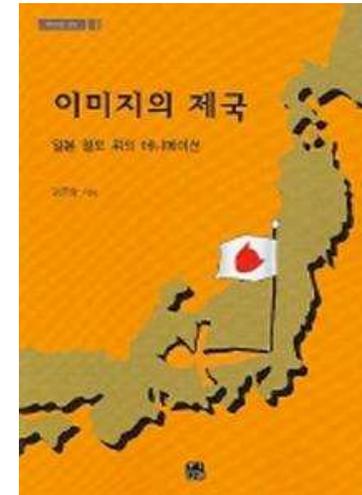
～アニメーション研究分野～

キム・ジュニアン (Kim Joon Yang)

専門分野：アニメーション研究

担当科目：映像社会論基礎、Anime History ほか

主要業績：*Pervasive Animation*, Suzanne Buchan (ed.), AFI/
Routledge, 2013 (共著) ; *이미지의 제국: 일본 열도 위의
애니메이션*, 김준양, 한나래 출판사, 2006 ほか
email : kim.joonyang@econ.niigata-u.ac.jp



担当教員の紹介(4) ～比較文化論分野～

番場 俊 (ばんば・さとし)

専門分野：表象文化論・近代文学

担当科目：文化社会論基礎、表象文化論 ほか

主要業績：『〈顔の世紀〉の果てに—ドストエフスキー『白痴』を読み直す』現代書館、2019年；「顔の装置としての小説の生成」『美学芸術学論集』、2014年ほか

email：bamba@econ.niigata-u.ac.jp



土屋 太祐 (つちや・たいすけ)

専門分野：仏教学、中国禅宗史

担当科目：文化社会論基礎、比較宗教論 ほか

主要業績：「北宋禅宗的“顧視”思想—以《林間録》中的三条資料為中心」『項楚先生欣開八秩頌寿文集』2012年；『北宋禅宗思想及其淵源』四川出版集團巴蜀書社、2008年ほか

email：tsuchiya@econ.niigata-u.ac.jp



2024～26年（令和6～7年）実施 新潟大学経済科学部 ダブルディグリー・プログラム（DDP）入学者選抜試験日程

ダブルディグリー・プログラム入学者選抜（2025年4月入学）

オンライン説明会	2024/9/19（木）	
出願期間	2024/10/21(月)～25(金)	
試験日 書類審査	2024/10/28(月)～11/1(金)	
面接	2024/11/5(火)～22(金)	※志願者と調整し決定
合格発表	2024/12/12(木)	
入学手続き	2024/12/12(木)～18(水)	※ビザ関係

ダブルディグリー・プログラム入学者選抜（2025年10月入学）

オンライン説明会	2024/3/下旬（未定）	
出願期間	2024/4/下旬～5/初め（未定）	
試験日 書類審査	2024/5/月上旬（未定）	
面接	2024/5/中旬～6/初め	※志願者と調整し決定
合格発表	2024/6/下旬（未定）	
入学手続き	2024/6/下旬～7/初め	※ビザ関係

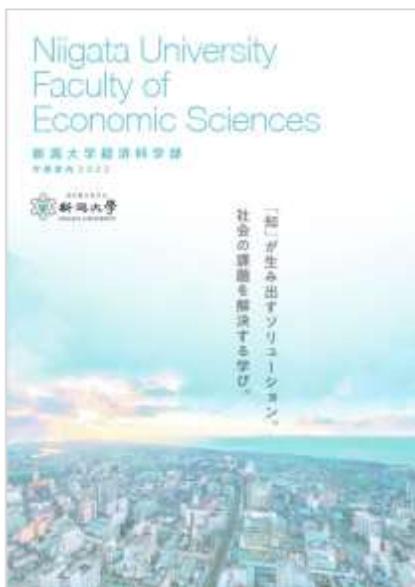
各大学から推薦された人を対象に、簡単なオンライン面接をおこなう（推薦なしでは応募できないので注意）。



問い合わせ先、リンク

番場 俊 email : bamba@econ.niigata-u.ac.jp
尹 美莲 (Yin Meilian, DDP担当助教) *中国語、韓国語可
email : meilian@econ.niigata-u.ac.jp

* DDPの履修の詳細、入学試験等については、上記お問い合わせ先か、各大学のDDP担当の先生におききください
中国海洋大学・姜柳 (JIANG Liu) 先生
東国大学校・김태진 (KIM, Taejin) 先生



新潟大学

<https://www.niigata-u.ac.jp/>

新潟大学経済科学部学部

<https://www.econ.niigata-u.ac.jp/>

(DDP紹介ページ : <https://www.econ.niigata-u.ac.jp/international/ddp/>)

新潟大学経済科学部学部案内2024

<https://www.econ.niigata-u.ac.jp/topics/files/elfinder/keizai2024.pdf>

